

交流センターだより

おおとし



題名：いるか
じゃっぱーん

平川せらさん（上矢原）

No.116
平成30年
11月号

発行 大歳地域交流センター

TEL 922-4035

FAX 922-4036

人口 13,599

世帯数 6,536

開館時間 8時30分～17時15分（行政窓口）

TEL 922-2461

平成30年10月1日現在

第42回大歳まつりを開催します！



日 時：11月11日（日）9時30分～15時
（雨天時縮小開催：9時30分～14時）

場 所：大歳小学校運動場・体育館



今回配布した大歳まつりプログラムには『お楽しみ抽選券』が付いています。
今年も素晴らしい賞品をご用意しておりますので、自治会名、お名前を記入して、必ず大歳まつり会場内の本部テントに設置している抽選箱に入れてください。

昨年の大歳まつりは“32型液晶テレビ”が特賞でした！今年の特賞は…。

今年は特別ゲスト「Mr. MANE（ミスター・マネー）」がやってきます！山口県在住のマジック芸人です。ほのぼのマジックで子どもから大人まで楽しんでいただけます。只今ゆめ花博にも出演中です。当日は会場を盛り上げますので見に来てくださいね！

皆様のご来場を実行委員一同、心よりお待ちしております。

会場近くに駐車場はありません。自転車または徒歩でお越し下さい。駐輪場は大歳地域交流センターにあります。



マジック芸人の Mr.MANE（ミスター・マネー）です。当日は盛り上げますので見に来てくださいね！



山口ゆめ花博でもマジックをしていますよ♪

大歳地区バドミントン大会結果報告

10月7日(日)大歳小学校体育館にて開催しました第41回分館対抗バドミントン大会の結果を報告します。

【Aブロック】

優勝 中矢原A
準優勝 岩富B
3位 下湯田

【Bブロック】

優勝 上矢原A
準優勝 上矢原C
3位 中矢原B



あなたに合ったウォーキングを見つけませんか?

放送大学から塩田正俊教授を講師としてお招きし、安全で効果的な運動についての講義と実際にウォーキングをして、自分に合った歩き方を見つけてもらいます。年齢問わずどなたでも参加可能ですので、ぜひご参加ください!

日時: 12月16日(日)

10時30分~12時

場所: 大歳地域交流センター 2階 講堂

内容: 運動に関する講義

ウォーキング

脈の測定

講師: 塩田正俊教授

持参物: 歩ける服装、

飲み物、筆記用具

定員: 先着50名

主催: 山口市教育委員会社会教育課

放送大学山口学習センター

申込: 大歳地域交流センター

(TEL 083-922-4035)

※11月1日(木)から受付



母推さんの子育て応援講座

~幼児向けおやつ作り教室参加者募集!~

食推さんに幼児がよろこぶ簡単なおやつを教わり楽しく食べましょう!

日時: 11月14日(水)

10時~12時(受付9時30分~)

場所: 大歳地域交流センター

内容: 簡単なおやつ作り

対象: 乳幼児とその保護者 先着15組

※託児あります。

持参物: エプロン、三角巾、子どもの飲み物

申込: 大歳地域交流センター

(TEL 083-922-4035)

※11月1日(木)から受付開始。

定員になり次第締め切ります。



大歳地区ソフトバレーボール大会開催!

バレーボールよりも大きくて軽くやわらかいボールを使う、誰でも楽しめるスポーツです。ご近所さんとの親睦をはかり、日ごろの運動不足を解消するため、みんなで気持ちの良い汗を流しましょう。奮ってご参加ください。

1チーム4人以上で編成します。

※競技者4名(男女各2名)

日時: 11月25日(日)

開会式8時30分~

場所: 大歳小学校体育館

主催: 大歳体育振興会

主管: 大歳ソフトバレーボールクラブ

大歳ジュニアスポーツクラブ

問い合わせ: 大歳体育振興会

(大歳地域交流センター内)

(TEL 083-922-4035)

※出場申込は11月16日(金)までに各分館長または体育委員までお願いします。



囲碁・将棋大会の日時について

センターだより10月号でご案内しました、健康づくり・絆・交流の輪イベント“囲碁・将棋大会”について、将棋大会を26日(月)開催のご案内でしたが、囲碁と同じ19日(月)に開催します。5日(月)まで申込を受け付けていますのでぜひご参加ください。

○囲碁・将棋大会

日時：11月19日(月) 9時30分～

※9時に集合してください。

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂

対象：概ね60歳以上の方

参加費：500円

申込：大歳自治振興会

(TEL 083-920-1700)

※11月5日(月)申込締め切り。



PIECE☆JVCからのお知らせ

スポーツ少年団のPIECE☆JVC(ピース)です。世界バレーは観ましたか？バレーに興味をもった！やってみたいと思った子、一緒にバレーを経験してみませんか？市内の小学生で男女を問わず、どなたでも可能な体験会を開催しますのでご参加ください！当日参加したお子様にはお菓子を用意しています。

日程・場所：

11月4日(日) 湯田小学校

11月10日(土) 白石小学校

11月17日(土) 小郡体育館

時間：10時～12時、13時～15時

持参物：体育館シューズ、飲み物、タオル

申込：担当者 原田

(TEL 090-7542-6911)



はつらつクラブ 大人の居場所からのお知らせ

大歳地域交流センターで楽しく過ごしましょう！会員制ではないので、どなたでもお気軽にご参加ください。お待ちしております！

日時：11月17日(土)

13時30分～15時30分

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂

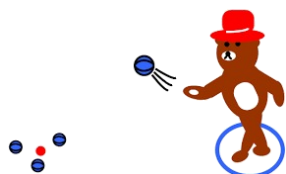
内容：室内で行うニュースポーツ体験

折り紙

参加費：100円

問い合わせ：大人の居場所 代表 大窪

(TEL 080-2904-8193)



太陽クラブからのお知らせ

～クリスマスパーティー参加者募集！～

どなたでも参加できます！ぜひご参加ください！

日時：11月30日(金) 10時～13時

場所：大歳地域交流センター 2階 和室

内容：光るクリスマスオーナメント作り

ミニスイーツ作り

サンタさんくるかな？

対象：未就園児の親子

参加費：1家族100円

持参物：飲み物

申込：太陽クラブ 代表 山根

(TEL 080-5207-5059)

※11月16日(金)申込締め切り。



【大歳地区11月の行事予定】

1日(木) 燃やせないごみの日

4日(日) 健康づくりグラウンドゴルフ大会(9:00～)

9日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)

11日(日) 第42回大歳まつり(9:30～15:00)

14日(水) 母推さんの子育て応援講座(10:00～12:00)

15日(木) 金属・小型家電製品の日

16日(金) パソコン相談(10:00～12:00)

17日(土) 大人の居場所(13:30～15:30)



19日(月) 健康づくり囲碁・将棋大会(9:00～)

21日(水) びん・缶の日

23日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)

25日(日) 大歳地区ソフトバレーボール大会(8:30～)

26日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)

29日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)

30日(金) 子育てサークル太陽クラブ(10:00～13:00)

※木曜日はプラ容器包装分別収集



岩富の黒川氏 その2 黒川氏復活

山口県などの本州西部が「中国」地方なる奇妙な呼び名（中国とは本来、世界や国の中心を意味するが、この場合AとBの中間地帯を意味している）になったのは室町時代でした。つまり、室町幕府の威令がいきわたる近畿と九州の間にあって、幕府に従わぬ勢力が支配する中間地帯という室町幕府のいらだちが「中国」地方には込められていました。そして、その最大勢力が大内氏であることは今やだれもが知っています。

南北朝の動乱を巧みに乗り切った大内氏は急速に勢力を伸長させ、確固とした地歩を固めましたが、同時に幕府の秩序形成力に依存しなければ領域支配を安定させることができないという相互依存性がこの時代の特徴でした。それは室町三代将軍義満には、力をつけすぎた大内義弘を攻め殺す力があり、一方、大内氏にもその後も領域支配をし続ける力を持っていたという力関係として現れています。在地の地頭たちも国家機構が弱体化すると領地を守るため有力者を頼って、家臣化していきます。もっともこの臣従は暫定的で流動的なもので、戦国大名のように家臣に専制的権力をふるえたわけではありません。そのため、有力な家臣や新参の家臣を参勤させて、大名近くにはべらして、人間関係を密にすることがはやります。こうした家臣化の進行過程で黒川氏が再び歴史に登場してきます。

黒川五郎の孫貞信は長門守護代となっていますから、大内一門として力をふるった可能性があります。しかし、彼以後の系図は不明となっており、黒川家は家門が絶えたのかもしれませんが。しかし、それから250年後、突然黒川家が再興され、黒川隆尚が筑前の宗像からここに居を構えますが、彼は宗像大社の大宮司でした。宗像大社の大宮司職は正三位・中納言で、殿上人の格式です。大内氏が苦勞してやっと上ったのが正三位（義隆の時、従二位にすすむ）ですから、その格式の高さがわかります。しかし、大宮司職を辞して大内氏の家臣として彼が叙せられていたのは従五位で、これが宗像一帯を支配する領主としての彼の實力評価ともいえます。しかし、彼の母は大内政弘の娘で、早くから政弘の孫と認められ、政弘の一字をもらい「政氏」と名乗っていましたが、私のようなものが「政氏」と名乗ることは畏れ多いと「正氏」としました。この知恵深さが正氏の持ち味だったのでしょう。同じく政弘の孫である大内義隆は正氏の才を愛し、断絶していた大内一門の名家黒川氏を彼に継がせます。断絶していたため、黒川氏に一門の勢力があるとは言えませんが、大内氏の一族として多々良姓を名乗るのですから、形式上は大きな出世と言えます。さらに義隆の隆を与え、隆尚と名乗らせました。



これは大友氏などと博多支配をめぐって争う大内氏の筑前支配の最前線にあたる宗像の地勢上の重要性を示すものでもありました。しかし、黒川氏は天文20(1551)年、突然黒川から姿を消します。隆尚の後を継いだ甥の隆像が陶晴賢の反乱に際し、大内義隆と共に大寧寺で自刃したためです。次号から宗像黒川氏の数奇な運命を述べましょう。

大歳史談会（文責：武波義明）